

令和6年第8回笠間市教育委員会定例会議事録

- 1 招集日時 令和6年8月20日(火) 午後2時00分開議
- 2 招集場所 笠間市役所教育棟 教育委員会室
- 3 議事録署名人 吉崎 静 夫
- 4 教育長及び出席委員
教育長
教育委員 3名
事務局 11名
- 5 傍聴人 なし
- 8 提出された議題(議事) 以下のとおり
- 9 会議の大要
 - (1) 開会
小沼教育長 午後2時00分開会を宣す。
 - (2) 議事録署名人の指名
小沼教育長 吉崎委員を指名する。
 - (3) 教育長の報告
小沼教育長 別紙により教育長事務報告をする。
小沼教育長 教育長のお務報告が終わりました。委員の意見を求めます。
各委員 (特になしの声)
小沼教育長 それでは、教育長のお報告については、以上のとおりとします。
 - (4) 議事
小沼教育長 それでは、議事に入ります。本日の議事「議案第34号」については、議会提出案件となりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、審議を非公開としたいと思っておりますがいかがでしょうか。

各委員 (異議なしの声)

小沼教育長 それでは、異議なしと認め、「議案第 3 4 号」の案件を非公開といたします。

【議案第 3 4 号】 非公開

小沼教育長 それでは、非公開の案件が終了しましたので、会議の非公開を解除いたします。

小沼教育長 以上で全ての議事が終了いたしました。

(5) その他

小沼教育長 先月に引き続きまして、教育に関してお持ちのご意見について、一人ずつ雑感を共有していただきたいと思います。まずは吉崎委員からお願いします。

吉崎委員 先日、私も主催にかかわっている東京で開催された教育工学のセミナーで、文部科学省のGIGAスクール担当責任者からの説明がありました。その中で特に気になった2点についてお話します。1点目は、端末の更新時期が近付いているということで、文部科学省も様々な準備を進めているとのこと。その中で特にネットワークの通信環境を見直してくださいということでした。なぜなら、デジタル教科書の導入が進んでいますが、同時に今の紙の教科書にQRコードがついており、コードを読み取ると、デジタル情報が見られるようになっていきます。これを各学級が一斉に使用すると、一気に負荷がかかるので、つながりにくい状況が発生するのではないかとということで、各教育委員会ごとに確認してほしいとのことでした。事務局に調べてもらったところ、笠間市の校内ネットワークの容量が少ないのではないかと思います。東京都港区の教育長に伺うと、今年から港区は、各学校とも1ギガバイトを10ギガバイトに変えたそうです。笠間市は現在0.5ギガバイトと聞いておりますので、何かあれば、文部科学省に相談してくださいと言っておりましたので、ご確認ください。2点目は、1人1台端末を使うことは、世界的に見ると、類をみない先進事例ということで、現在各国から視察の依頼があるようです。日本にはこれだけの人口がいるのに、1人1台端末の活用がここまで進んでいることに大変世界は驚いてるそうですが、日本としては端末の活用と学力との関係はどうかということで、詳細な分析をしたとのこと。その結果を見せていただいたところ、どのように使うかによって学力の差がすごく出ることがわ

かりました。個別最適な学びとか協働的な学びの中で、情報端末をどのように工夫しながら活用しているのか、これによって学力の差が大きく違っているという結果でした。笠間市の場合、使用頻度は多いと思いますが、これが児童・生徒の個別最適な学びと協働的な学びと言われている、「令和の学び」につながるような形になってるのかについて、再度検討する必要があると思いました。

小沼教育長

続いて、戸田委員お願いします。

戸田委員

私は陶芸美術館で毎年実施している全国こども陶芸展についてお話をさせていただきます。陶芸展では2部屋を使用して受賞した作品を展示しているのですが、それ以外にも出品者の作品が全部並んで展示されています。受賞された方の作品を見られるのはもちろんですが、私は出品した人の作品すべてが並んでるのが結構面白くて、よい取り組みだと感じています。多くの人に、笠間焼や陶芸に親しんでくださる時間があるというのは本当に貴重なことで、つくり手の立場から見ると、すばらしい事業だと思っています。これは、近くに美術館などもある笠間の環境だからこそできることだと思い、ありがたいものだと思っています。物をつくる喜びというのは、結果よりも、その過程ににあると思っています。一見、形としては整っていないようなものでも、自分なりに思い描く形があって、そこに向かって試行錯誤していくという過程が見えてきます。ものを楽しみながら、また悩みながら作るというのは、普段の生活ではなかなか体験できない貴重な時間だと思いますので、賞の受賞だけにとらわれずに、過程の時間を大切にしてほしいと思いました。以上です。

小沼教育長

続いて、鳥羽田職務代理者お願いします。

鳥羽田職務代理者

現在、5時間授業を増やそうということで、夏季休業中に、5日間の授業日を設けてると思うのですが、その時間が適切なのかなと思うところがありました。今年はちょうど1番暑い時期だったという印象がありまして、その5日間の平均気温を調べたら、36.5度でした。1学期の最終週は29.7度、その翌週は平均が34度ぐらいで、ちょうど増やした5日間が、36.5度という結構暑い週でした。朝登校して、昼前に帰るという時間割だと思うのですが、ちょうど昼前の暑い時間帯で、甲子園でも午前と夕方に試合を行うというような工夫をしていることを考えると、5時間授業を増やすということ自体は賛成なのですが、その時間をいつどのくらいに設定するのが良いのかと考えました。年間の

授業時数については、文部科学省で定めてる時間より多く確保しているという報告も出されているので、それらを踏まえたうえで、熱中症などのリスクのある1番暑いときではなく、何か検討ができないのかと思いました。以上です。

小沼教育長

みなさま、ありがとうございます。私からは鳥羽田職務代理者の話とも重なる点もあるのですが、現在の課題として2点お話しします。まず1点目ですが、先ほどの職務代理者との話にもありましたが、国では、授業時数が1015時間ということで進めていましたが、今度文部科学省から、1086時間以上を超える場合には、多く設定している理由について報告を求めるような方向性が示されております。現在のところ多めに授業時数も確保できている中で、本年度から、創立記念日を授業日にしたということもありますので、来年度以降検討していく必要があると思っています。夏季の登校日をなくす方向で検討を重ねていくことも1つの案として、今後検討していきたいと思っており、現在、教育委員会内部でも案を練っているところです。今年の異常な暑さの中で子供たちが下校になるので、大変心配であるという点と、創立記念日を登校日に変更した部分で授業数を増やすことができる点を考慮しながら、国の考えである1050時間程度の範囲で進めていくこととなります。今の教育課程の編成上でいうと、そこに至るだろうという計算なので、校長会で協議していきたいと思っています。2点目ですが、夏休みに関わることなんですが、先日の組合との話合いの中で、お盆の学校閉庁日については、例年であると年次有給休暇を取得していたが、勤務を要しない日に規則改正できないかという話がありました。これについては、教育委員会内で協議する機会を設けようかと考えておりました。加えて、前々回お話しした国が今進めている教育委員との会議を、オンラインでできないかというところ、その部分も含めて今後話し合いの機会を持てればと思っています。以上です。

小沼教育長

委員の皆さまのお話について、事務局から何かありますか。

事務局

GIGAスクールのネットワーク環境に関してですが、0.5ギガとお伝えしたのは、ルーターからネットに出ていくところの速度です。学校の中のネットワーク回線はおおむね1ギガで整備しております。配線は10ギガなのですが、ネットワークスイッチを1ギガのものを導入しています。実際に笠間市の児童生徒数からしても10ギガバイトを入れてしまうと、逆にオーバースペックになってしまうという問題もあるので、笠間市としては1ギ

ガのものを投入したところでございます。今後、デジタルコンテンツを大きく取り扱うとなると、ネットワーク環境の増設も検討しなければいけないというのは課題として認識しております。

小沼教育長

G I G Aスクールが3年前に始まったときに、他市町村ですが、同じマンションの中で朝9時に一斉にダウンし、ネットワークにつながらない状況になったという事例を聞いたことがあります。各市町村でいろいろ対応した話がありますが、笠間市はそういったトラブルはないということで認識しています。

戸田委員よりお話しいただいた作品の展示については、生涯学習課で対応しております。全ての作品が展示されているというのは確かに素晴らしいと思います。

戸田委員

先ほどの夏季登校日関係の話なんですけど、今年から熱中症特別警戒アラートがでるようになりました。警戒アラートがでたら登校を取りやめるということは難しいのですか。例えば、台風が直撃しているときに短縮日課になったりするように、猛暑も気象災害の1つととらえて、対応することもできるのではないかと思います。

小沼教育長

先日の校長研修会でも、この案件が話題になりました。特別アラートは県内すべての地域でWBGT（暑さ指数）が35度以上が観測されると発令するものになっております。現在、指導室で検討を進めている内容としては、台風をはじめとして降雪や大雨などについては、学校の立地条件によって異なってくる部分もあり、学校長の判断で登校を遅らせたりできますので、そういったことを含めて検討していきたいと思います。いずれにしても校長会含めて検討を進め、教育委員会としての指針は出せるようにしたいと考えています。

小沼教育長

そのほかございますか。

各委員

(特になしの声)

(6) 閉会

小沼教育長

午後2時41分閉会を宣す。

10 議決事項

議案第34号 令和6年第3回笠間市議会定例会提出議案に同意することについて

可決